

令和 7 年 4 月定例記者会見要旨(令和 7 年 4 月 2 5 日)

1. 全国的なコメの高騰をうけて、学校給食への対応など、市としての善後策についてお聞きしたい。

本市では、市内の中学校 3 校、小学校 9 校、幼稚園 2 園の給食を、学校給食センターにて一括で調理し、提供しております。食材の物価高騰に対しては、本市独自の取り組みとして、これまで 1 食当たり 1 0 円の補助を行ってまいりましたが、さらなる物価高騰への対応として、令和 6 年度からは 1 食当たり 2 0 円に増額して補助を実施しております。また、県の補助金である県産農水産物学校給食利用拡大事業も活用し、地域の食材を取り入れながらコスト管理を行っております。これらの取り組みにより、保護者の皆様に対する給食費負担の増加を避けつつ、給食の質を維持する努力をしております。

一方で、コメにつきましては、価格が大幅に値上がりしている状況を踏まえ、今後の対応を慎重に検討しているところです。

国や県の動向も注視しつつ、新たに保護者の皆様に負担を求めることなく、安全・安心で質の高い学校給食の提供を維持していけるよう、市として最善の対策を講じてまいり所存です。

また、物価高騰の影響を受けた低所得世帯を引き続き支援するため、住民税非課税世帯に加え、市独自に対象者を拡大し、1 世帯当たり 3 万円、子育て世帯には児童 1 人当たり 2 万円を加算し、給付金を支給しております。

今後につきましては、他市町の動向ならびに国の追加支援等について動向を注視しながら、全庁的に検討していき、くらしに寄り添った市政運営に努めてまいりたいと考えております。